

トンガからの近況報告 6

トンガの8月は季節的には冬。乾季に当たります。冬とはいっても日中は24~27℃位まで気温が上がりとても快適な日が続きます。晴れた夜にはきれいな星空に南十字星を見つけることもできます。

早いもので、私がトンガに赴任してもうすぐ2年。10月初めには日本に戻ります。

トンガでの生活をひとことで言うと、「日本人の私にとって食べ物には少し困ったけれど、とてもものんびりと快適に過ごすことが出来た。」といえるのではないかと考えています。

帰国した人たちは最後にトンガの印象を様々語って去りますが、トンガが好きだった人は「あと一か月トンガに居たかった。」、トンガがあまり好きになれなかった人も「あと1週間、或いはあと3日間トンガに居たかった」と言ってトンガを後にします。私はトンガが好きだったグループで、「あと1か月居たかった」というのが今の心境です。

JICA トンガには年に数回、日本から新しい隊員がトンガにやってきます。先日も若い新隊員が6人（長期隊員4人、短期隊員2人）トンガに赴任しました。皆さん希望や不安をたくさん持って赴任してきたことがうかがわれます。これから焦らずゆっくりと活動して行ってほしいと思っています。

私は、日本でのJICAの派遣前訓練の時から思っていたのですが、JICAで派遣されてくる若者たちを見ていると、多くの共通点があります。この共通点は、JICAのボランティアに応募してくる人たちに共通しているものなのか、或いは選抜の段階でこのような人たちに絞り込まれてくるのかわかりませんが、ほとんどの人は自ら考え行動する力を持つ積極的な人たちで、その上明るい人が多いです。

私がJICAのボランティアに興味を持ったのも、このような性格の青年に旅先であったのがきっかけでした。このような素敵な人たちとたくさん出会えた事だけでも私がJICAのシニアボランティアに参加した意義があったのではないかと考えています。若者たちの未来が素晴らしいものになることを祈らざるを得ません。

先日、休日を利用したトンガ在住日本人のBBQパーティーがビーチでひらかれました。天気も良く、風もなく、とても素敵な休日となりました。

8月から9月頃はトンガ周辺の海域でクジラが子育てをする時期だそうで、クジラを間近で見られるために、多くの観光客がトンガにやってきます。特にババウ島は有名ですが、私の住むトンガタブ島でも見る事が出来ると聞いていました。

夕方BBQを終えてビーチで沖を眺めていると、素晴らしいことにクジラが2頭並んでゆっくり移動していくのが見えるではありませんか。わざわざババウ島まで行かなくてもクジラが見られたことで、得をした気分になりました。クジラは外洋に出ないと見られないものと思込んでいた私には、陸からも見ることもできるということで認識を新たにしました。2頭のクジラは夫婦なのでしょうか？親子なのでしょうか？時々体を水面から出して、呼吸を合わせてゆっくり泳いでいるよ

うに見えました。これでトンガでの思い出がまた一つ増えました。



ビーチからホエール・ウォッチング

(カメラが望遠レンズではないのと、クジラがどこに表れるかわからないので、残念ながらクジラは写せません。)



BBQ を行ったビーチ